

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公表番号】特表2006-521426(P2006-521426A)

【公表日】平成18年9月21日(2006.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2006-037

【出願番号】特願2006-503889(P2006-503889)

【国際特許分類】

C 10 G 11/18 (2006.01)

B 01 J 4/02 (2006.01)

【F I】

C 10 G 11/18
B 01 J 4/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

流動接触分解触媒注入システムにおいて触媒を調量供給する装置であって、
低圧貯蔵容器と、

流動接触分解ユニットに結合できるようになっている排出口および注入口を有する、支持面にしっかりと結合された圧力容器と、

前記圧力容器に結合され、前記圧力容器を選択的に前記貯蔵容器に比べて加圧するよう構成された圧力制御装置と、

前記貯蔵容器を前記圧力容器の前記注入口に結合する調量供給装置と
を備える装置。

【請求項2】

前記貯蔵容器の重量を表す測定基準を示すようになっている少なくとも1つのロードセルをさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記調量供給装置が、
前記貯蔵容器の排出ポートに結合された制御弁を備える、請求項2に記載の装置。

【請求項4】

前記制御弁および前記少なくとも1つのロードセルに結合された制御モジュールであって、少なくとも一部には前記ロードセルから受け取った信号の解釈に基づいて前記制御弁の動作を制御するようになっている制御モジュールをさらに備える、請求項3に記載の装置。

【請求項5】

前記調量供給装置が、
分給装置と、
測定基準を示すようになっている少なくとも1つのセンサとを備え、前記測定基準に基づいて、前記低圧貯蔵容器から前記分給装置を通じて前記圧力容器に移送された触媒の量が解明できるようになっている、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記分給装置が、遮断弁、回転弁、または容積式ポンプの少なくとも1つである、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記センサが、光変換器、容量装置、音波変換器、流量制御器、またはロードセルの少なくとも1つである、請求項5に記載の装置。

【請求項8】

前記圧力制御装置が、前記圧力容器内の圧力を少なくとも10ポンド/平方インチよりも高く増大させることができる、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記圧力容器にしっかりと結合された流体源をさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項10】

第2の低圧貯蔵容器と、

前記貯蔵容器を前記圧力容器に結合する第2の調量供給装置とをさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

前記圧力制御装置が、前記圧力容器内の圧力を少なくとも20ポンド/平方インチよりも高く増大させることができる、請求項1に記載の装置。

【請求項12】

流動接触分解触媒注入システムにおいて触媒を調量供給する装置であって、
低圧貯蔵容器と、

流動接触分解ユニットに結合できるようになっている排出口を有する圧力容器と、
前記貯蔵容器の排出ポートを前記圧力容器の注入ポートに結合する制御弁と、

前記貯蔵容器の重量を表す測定基準を示すようになっている少なくとも1つのロードセルとを備える装置。

【請求項13】

前記圧力容器にしっかりと結合され、前記圧力容器内の圧力を少なくとも10ポンド/平方インチよりも高く増大させることができる圧力制御装置と、

前記圧力容器にしっかりと結合された流体源とをさらに備える、請求項1_2に記載の装置。

【請求項14】

第2の低圧貯蔵容器と、

前記貯蔵容器を前記圧力容器に結合する第2の調量供給装置とをさらに備える、請求項1_2に記載の装置。

【請求項15】

流動接触分解触媒注入システムにおいて触媒を調量供給する装置であって、
低圧貯蔵容器と、

支持面にしっかりと結合され、流動接触分解ユニットに結合できるようになっている排出口および注入口を有する圧力容器であって、前記貯蔵容器から選択的に隔てることができる圧力容器と、

前記貯蔵容器を前記圧力容器の前記注入口に結合する調量供給装置とを備える装置。

【請求項16】

流動接触分解触媒注入システムにおいて触媒を調量供給する装置であって、
低圧貯蔵容器と、

支持面にしっかりと結合され、流動接触分解ユニットに結合できるようになっている排出口および注入口を有する圧力容器であって、前記貯蔵容器から選択的に隔てることができる圧力容器と、

前記貯蔵容器を前記圧力容器の前記注入口に結合する調量供給装置と、
測定基準を示すようになっている少なくとも1つのセンサと
を備え、前記測定基準から、前記低圧貯蔵容器から前記分給装置を通じて前記圧力容器に
移送された触媒の量が解明できるようになっている、備える装置。

